

## シリーズ100年企業への挑戦

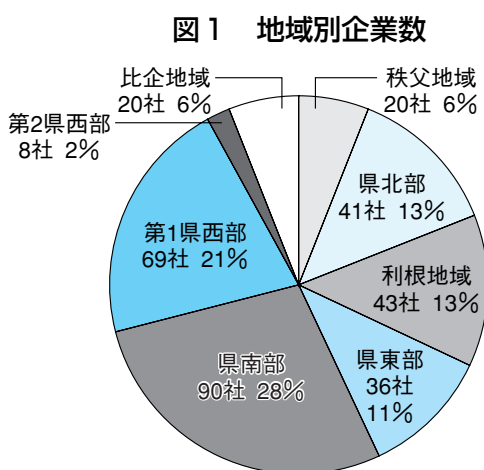
### — 埼玉県内の老舗 —

#### はじめに

埼玉県内には業歴が100年を超す、いわゆる老舗企業が多数存在している。代表的な業種としては造り酒屋や建築工事業、和菓子製造業などがあり、これらの業種は江戸時代から続く老舗も多い。企業経営者として望むことは業績の向上や事業の拡大が第一義だが、事業を継続させること、つまり企業の存続なくしては達成できない。このシリーズは、県内に散在する多くの老舗企業から今日まで生き残ってきた極意を探り出し、それを参考に100年企業の仲間入りに挑戦するための企画である。連載開始に当たり、まず県内の老舗企業について実態を調査・分析し、その後に代表的な老舗企業を訪問取材して存続してきた極意を次回以降に順次紹介していく。

#### 1. 県内老舗企業数について ～最も多い県南部～

信用調査機関が把握している企業データやインターネット、あるいは書籍などから現存する100年の業歴を超す企業を独自に調べた結果、県内には327社が存在していることが分かった。それらの所在地を県内の地域に分けてグラフにしたものが図1である。地域分類は埼玉県の広域行政圏を基準にして県内を8地域に分けているが、各地域の市町村分布は図2の通り。



最も多い地区が県南部の90社で、次いで第1県西部の69社、利根地域の43社の順である。県南部は政令指定都市のさいたま市をはじめ都境の川口、蕨市や県北地域境の上尾、桶川、鴻巣市までを含むが、ほとんどの老舗企業がさいたま市と川口市内に集中していた。また、第1県西部は川越市を中心に所沢、入間、狭山市などの一帯で、利根地域は行田市をはじめ羽生、加須市などに点在していた。これら一部地域に老舗企業が集中しているのは、江戸時代に城下町であった町や明治維新後の廃藩置県によって県庁所在地に指定されたことなど、歴史的に栄えた町という特殊性が大きく寄与したものと思われる。

#### 2. 創業時期について ～最も古い創業は1601年～

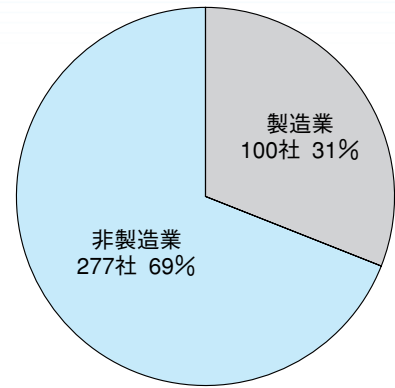
327社を創業時期別（図3）に分類すると、最も集中していたのが明治30年代で、維新後の国内政情が安定化するとともに日本経済が発展、いわゆる“一等国”へ仲間入りするきっかけとなった日露戦争にも突入した年代で、経済活動が活発化していたことがうかがえる。同時に、



(図4)。これを地域別に分けると、非製造業は県南部や第1県西部、利根地域、県北部に集中しているのに対し、製造業は県東部や県南部にも多く、第2県西部では製造業と非製造業は同数存在していた。

非製造業をさらに詳しく分類すると小売業や卸業、建設業といった業種が多く、小売業では米や酒、燃料といった生活に密着した老舗が目立っている。また、建設業では一般土木や木造建築を手掛ける老舗企業が57社に上っていた。一方、製造業では清酒や醤油を中心に人形や桐箆笥、和菓子など埼玉県を代表する産物に集中、清酒業では16社、人形店は8社、和菓子などの菓子製造業は11社を数える。製造・非製造業を問わず、衣食住に密着した老舗が多数存在するのも埼玉県の特徴と言える。

図4 業種別



#### 4. 従業員構成と売上高について

327社のうち、集計可能な老舗企業の従業員規模と売上高を調べた結果、従業員数(図5)は10人未満の企業が最も多く、全体の6割強だった。このうち、経営者とその家族だけで事業を継続している企業も多数存在し、従業員がいない老舗が13%あった。次いで多かったのが10人以上30人未満の企業で、老舗企業の8割強が従業員30人未満の企業という小規模世帯といえる。一方、売上高(図6)をみると、1億円未満が全体の45%を占め、76%の企業が5億円未満という状況だった。従業員も売上高も比較的小規模なのは、業種的に製造業でも清酒や醤油、人形といった業種が多く、非製造業でも燃料や米穀、呉服などの小売業に集中、建設業も住宅建築を手掛ける企業が多いなど、規模を拡大しにくい業種という特殊性に大きな特徴があるようだ。

図5 従業員別

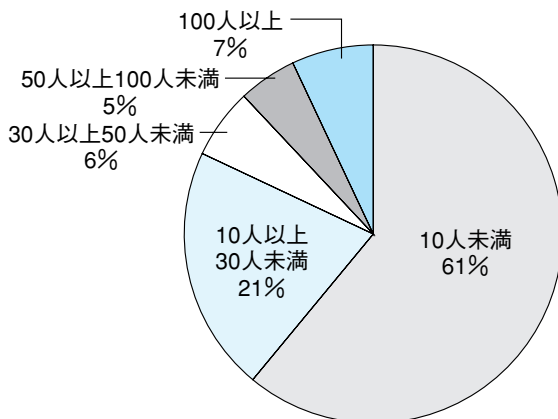


図6 売上高別

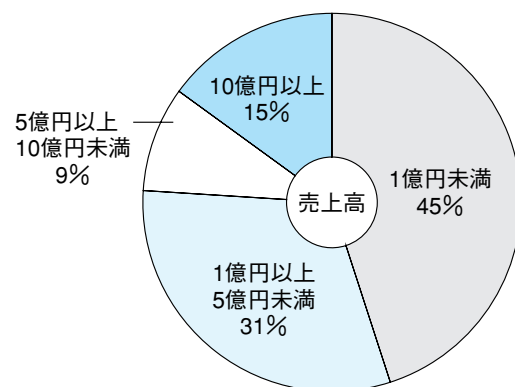


表1 埼玉の老舗企業上位20社

創業	企業名	所在地	業種
1601年	伊勢屋	春日部市	日用雑貨卸
1620	糍家	吉川市	割烹・川魚料理店
1624	山崎屋	さいたま市浦和区	蒲焼き
1625	矢尾百貨店	秩父市	百貨店
1628	三ツ又酒店	さいたま市	酒類卸
1649	田中金庫店	上尾市	家具小売
1696	吉見屋人形店	鴻巣市	雛人形製造販売
1705	中屋本店	所沢市	米穀卸
1708	丸叶むらた	桶川市	冠婚葬祭用雑貨卸
1716	カカシ米穀	深谷市	米穀卸
1725	四方田	秩父郡皆野町	菓子類卸
1728	藤崎摠兵衛商店	大里郡寄居町	醤油製造
1733	内木酒造	さいたま市桜区	清酒製造
1748	釜屋	北埼玉郡騎西町	清酒製造
1749	矢尾本店	秩父市	清酒製造
1753	武甲酒造	秩父市	清酒製造
1765	本陣寿旅館	秩父市	旅館・ホテル
1765	紅葉屋本店	熊谷市	和菓子製造
1768	モリジン	さいたま市岩槻区	畳表・インテリア販売
1772	植木屋人形店	越谷市	節句人形製造販売

地位別上位5社（上位20社との重複企業は除く）

(秩父地区)			(第1県西部)		
1827年	新木鉱泉旅館	旅館・ホテル	1783年	鍋屋商店	化粧品小売
1860	和久井酒造	清酒製造	1783	亀屋	和菓子製造
1867	新井武平商店	味噌製造	1815	ハンダ	製茶業
1874	坂上建材	セメント卸	1832	いちのや	ウナギ料理
1879	栗原瓦店	屋根工事業	1839	倉片人形	節句人形製造販売
(県北地区)			(利根地区)		
1804年	水戸屋	和菓子製造	1805年	横田酒造	清酒製造
1824	大和	内装工事業	1821	寒梅酒造	清酒製造
1844	大谷組	総合建設業	1837	武州中島紺屋	藍染品製造加工
1863	滝澤酒造	清酒製造	1860	瀧原材木店	木材建材販売
1864	梅林堂	和菓子製造	1867	保坂商店	塗料卸
(比企地区)			(県東部)		
1784年	割烹旅館二葉	旅館・ホテル	1800年	山田桐箆筒製作所	桐箆筒製造販売
1789	笛木醤油	醤油製造	1850	かざりや	人形金具製造
1851	松岡醸造	清酒製造	1860	いけだ屋	煎餅製造販売
1860	セキネシール工業	工業用紙器製造	1862	小澤製粉	製粉製造
1863	ウチャヤマ	寝具小売	1868	おづつみ園	緑茶製造
(第2県西部)			(県南部)		
1868年	マルナカ	綿スフ織物製造	1808年	小山本家酒造	清酒製造
1887	金子物産	その他の小売	1830	熊木石材店	とび工事業
1897	大山工務店	建築工事業	1830	萬寿屋	煎餅製造販売
1897	五十嵐酒造	清酒製造	1840	吉国	節句人形製造販売
1900	埼玉越	合板製造	1852	東玉	節句人形製造販売

出所：民間信用調査機関資料、インターネット、関連書籍などから当研究所で作成